

ひまわり

令和2年度第3号
山鹿市立大道小学校
令和2年6月5日発行
文責：校長 池田 功

再開の喜びを感じながら！

五月二十五日(月)学校を再開いたしました。子どもたちの笑顔や元気な声で学校が活気づきました。新型コロナウイルスへの対策をしながら、学校教育目標の「ひまわりのように咲く、子どもを育てる！」に向かつて教育活動を充実していきます。保護者の皆様には、休業中、子どもたちの生活リズムづくり、健康管理など大変お世話になりました。皆様のご支援・ご協力のおかげでスムーズに再開することができました。ありがとうございます。



元気な子どもたち(ランRUNタイム6月5日)

先週二回、地域の方々から、「朝から元気なあいさつをしてきてうれしかったです。」「登校する姿やあいさつから元氣をもらいます。」という電話をいただきました。学校を再開したことを喜んでいただき、あいさつをほめていただきました。早速、集団下校、全校集会で、子どもたちに伝えま

登校班

集合場所から学校まで安全につれてきてくれます。朝から一年生を呼びにいたり、忘れ物をした子どもと一緒に歩いたりしてくれています。あいさつも一番先に大きな声でしてくれています。



登校班長のがんばり！

あいさつ運動

毎朝、運営集会委員会を中心にあいさつ運動をしています。あいさつがよかった子どもたちを昼の放送で紹介しています。放送例…「あいさつする人をしっかりと見て、元氣にあいさつしてくれました。」



運営集会委員のがんばり！

早朝ボランティア

六年生は、一日も欠かさず早朝ボランティアをしています。玄関や花壇などがいつも美しく保たれていて、子どもたちのおかけです。最上級生としての自覚と責任を感じます。



6年生のがんばり！

変わらない取組

学校再開から本日まで、子どもたちは変わらず様々なことに取り組んでくれています。その姿をたのしく感じます。

子どもたちのよき(遊べる)

本校の子どもたちは、朝・昼休みと元気に遊ぶことができます。昼休みなどに来られたお客様が「外でこんなに多く、元気に外で遊ぶ子どもたちは他の学校ではあまり見ません。」「外で元気に遊ぶ姿いいんですね。」と話されます。私も、子どもたちが外で遊べることは、本校の自慢の一つです。また、遊びの中で子どもたちは、友達と仲良くすること、ルールを守ることなども学んでいます。遊ぶ時間を確保するために、給食の時間を守ることで、宿題などできるだけ昼休みにしないように取り組んでいるところです。高学年は、委員会活動や行事の準備などで忙しい、確保できないことを申し訳なく思います。



全校集会で話したこと

六月四日(木)に全校集会をしました。プレゼンを使って、三点を話しました。

1 大道小の自慢

○子どもたちが元気に遊ぶことができること
○あいさつをがんばっていること

2 一学期にがんばること

○学校教育目標の確認

○「友達や先生、地域の方々に『自分から先に』あいさつをする」

3 ひまわりのように咲く

○草捨て場に咲いたひまわりについて話をしました。昨年のひまわりの種が、だれも世話をしてくれなかったけれど、注目してくれなく、捨てられた草花や土が重たいこともあったのでしよう。困難にも負けず、ひっそりと、しっかりと力を蓄えて育っているひまわりをすごいと思いました。



草捨て場に咲いたひまわり

今後の行事について

今後の行事は、新型コロナウイルスの状況により変わりますが、基本的な考え方をお伝えします。

○命に関わる行事は、実施いたします。

○運動会、修学旅行、集団宿泊等の行事は、関係機関と調整し実施いたします。

子どもたちが楽しみにしており、本年度でしか経験できない行事については、実施する方向で、旅行代理店、宿泊施設、教育委員会と現在調整をしています。運動会は、プログラムを含め、検討します。

○対外行事は、山鹿市で調整しています。陸上記録会、童話発表会等、中止が決定しております。行事の中止、変更が決まりしだい、連絡いたします。